

# グローバル化する世界と日本の役割

オープンクラス「社会」坂本正彦教授

日時:2023年1月12日(木)  
4限(14:40-16:10)

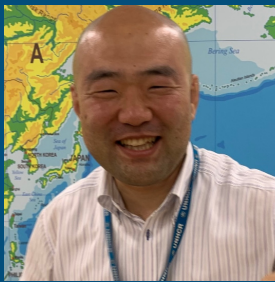
場所:1308教室

世界規模課題に対して、自分たちには何ができるのか？

難民と児童労働について取り組まれている方から直接お話を伺う貴重な機会です  
ぜひご参加ください

ゲストスピーカー:

天沼 耕平氏



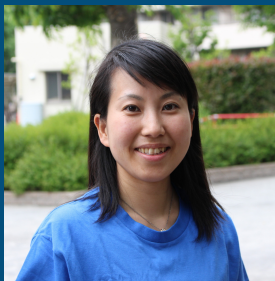
国連UNHCR協会 広報啓発事業 / 難民高等教育プログラム担当

東京学芸大学教育学部卒業後、淑徳中学高等学校において3年間社会科教員として勤務。その後、児童養護施設の指導員や開発系NGOの職員などの経験に加え、熊本県の農業法人において農業にも携わる。

2012年に国連UNHCR協会に入職し、「国連難民支援プロジェクト」関東エリアマネージャーを経て、現在は広報啓発事業 / 難民高等教育プログラム担当。出張授業は、主に東日本を担当。

中学時代から柔道を続けている。2017年5月に、難民を多く受け入れているエチオピアとレバノンを探訪。

出野 恵子氏



認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 事務局長

学生時代にフリー・ザ・チルドレン・ジャパンと出会い、インド支援事業チームに参加。インド、フィリピン、カンボジア、モンゴルなどの支援先を訪問し、支援のありかたについて深く考えるようになる。

卒業後は、経営コンサルティングファームを経て、団体職員に。保・幼・小の教職免許取得の知見を活かし、国際問題を分かりやすく子どもに伝えるツールとして教材開発に携わる。ファシリテーターとしての実績は、小学生から大学生、PTA関係や大人の方まで多岐にわたり、対象者は延べ100回以上10000人を超える。小学生男児2人の母としても、日々奮闘中。

対象 学生・同窓生・本学関係者

申込方法

1月11日(水) 12:00までに、以下のGoogle フォームからお申込みください  
<https://forms.gle/4hsANfUF46w8EiLp9>

※当日参加も可能ですが、人数把握のために申込のご協力をお願いいたします



問い合わせ [kokusai@shirayuri.ac.jp](mailto:kokusai@shirayuri.ac.jp) 国際交流オフィス (1号館1階)